



# あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

## 鷹栖町立鷹栖小学校 令和5年2月28日 第11号

2月25日(土)朝のTV[サプラ:ひたすら試してランキング]では、麻婆豆腐の素ベスト5を紹介していました。花椒のしびれ感、好きです。

さて、私の父方の祖父母は、道北の田舎町(美深町恩根内)で、小さな豆腐店を営んでいました。

### ◆あこがれのじいちゃん。

寒い朝。目を覚ますと、ポンプの音が聞こえる。じいちゃんの豆腐づくりが始まる合図だ。

(早く行かなくちゃ。)重い布団から這い出て、急いで身支度を整え、工場(こうば)へ行く。

少年北山の姿を見つけたじいちゃんが、何か言っている。でも、ポンプの音にかき消されて、聞こえない。じいちゃんは、すぐに背を向けた。

豆腐をつくるようすを、じいちゃんの邪魔にならないように少し離れた所から観察する。恩根内の家に泊まった朝の、少年北山の楽しみだった。

前の晩から水に浸していた薄黄色の大豆を、じいちゃんは機械(今でいうミキサー)上部の投入口から注ぎ入れる。ゴロゴロ…と機械がうる。

ペースト状になった大豆が、中央の口からどろりどろりと出てくる。

ぐつぐつとお湯が沸く大きな釜の中に、じいちゃんは、大豆ペーストを流し込む。しばらくして煮立ってくると、じいちゃんは、大きなへらでかき回す。体を揺らしながら、かき回す。

工場には、湯気がもうもうと立ちこめている。(熱くないのかな?)

少年北山は心配するが、じいちゃんは平気だ。(すごいなあ、じいちゃんって。)…あこがれ。

じいちゃんは、煮上がった大豆の汁を、大きなお玉ですくう。それを、釜の隣にセットした布袋に流し込む。そして、布袋をねじる。体を揺らしながら、ねじる。

袋の表面から、豆乳がしみ出てきた。袋の下に置いた樽の中に、豆乳が溜まっていく。

じいちゃんは、布袋におもりをのせる。(すごい。じいちゃん。力持ち。)…あこがれ。

出てくる。出てくる。豆乳が出てくる。

布袋の中に残る[おから]は、美味しいおかずに

なる。熱くて重いはずの[おから]入りの布袋を、じいちゃんはひょいと持ち上げ奥に運んだ。

戻る途中、じいちゃんは小さなひしゃくで大事そうに、謎の液体を運んできた。工場の隅に鎮座する甕(かめ)の中から汲み出したものだ。それを、樽の中に流し込んだ。

(何だろう?魔法の薬?)

この液体の正体が[にがり]であることを、少年北山は、ずいぶん後になって知った。

豆乳が、かたまり(凝固)始める。じいちゃんは細い棒でそれを崩すと、大きなお玉ですくった。隣の台の上に並んだ木製の箱の中に順に流し入れる。ふたをしておもりを載せると、箱の側面に並んだ小さな穴から、透明の汁が出てくる。

余分な水分が抜けると、ようやく豆腐になる。

じいちゃんは、お風呂みたいな水槽に、木箱の底板ごと豆腐を沈める。水の中で、一丁ずつの大きさに切る。底板をずらすと、豆腐は静かに水槽の底に沈んでいった。出来た!

(出来たてだよ。お客さん、早く来ないかな。)

母は今でも言う。

「恩根内のお豆腐は、本当に美味しかった。」

少年北山は、残念ながら、じいちゃんがつくった豆腐の味を覚えていない。けれども、工場に立つじいちゃんの後ろ姿を見て、いつも思った。

(じいちゃんって、すごいんだな。)

あこがれの存在だったことは、確かだ。

### ◆鷹栖誕生祭131。(2月4日・5日)

静かな夜に、やさしい明かりが並びました。紙袋ランタンギャラリーは、とても素敵でした。

翌日は、ステージ発表。

本校のスクールバンドと鷹栖中学校吹奏楽部の演奏の後は、人生の先輩方の発表が続きました。

ステージに立つ皆様から、私はエネルギーをいただきました。

いつの日か、孫が生まれたら、言われたい。

「じいちゃん、すごい。」

そういうじいちゃんに、私はなりたい。(決意)

(校長:北山 雅章)

## 新入生一日入学

2月2日(木)に、令和5年度に入学する予定の子供たち対象に一日体験入学を行いました。少し緊張した面持ちの子供もいましたが、名前を呼ばれて返事をしたり、簡単な自己紹介をしたりすることができました。



また、お絵かきビンゴゲームを楽しんだり、現1年生から学校紹介を聞いたりすることができました。入学への期待や意欲が高まったのではないかと思います。現1年生にとっては上級生になる意識が高まりました。新しい仲間が増えることはとてもうれしいことです。4月6日の入学式を小学校の皆が楽しみにしています。

## たかす誕生まつり131にて

3月4日(土)～5日(日)、町内において「たかす誕生まつり131」が開催され、本校の児童も、作品展へ図工や書写の作品を出品したり、「紙袋ランタン」を制作しランタンギャラリーへ出品したりしました。スクールバンドはステージ発表に参加しました。6年生はふるさと共育で取り組んだ「町づくりに関する提案」を



紙面で発表しました。その提案の一つであった「町の特産品ガシャポン」がこの誕生まつりで実現し、大盛況でした。早速、



町のイベントを盛り上げ、特産品を知ってもらうことに一役買うことができ、子供たちも充実感を味わっていました。地域の一員としての自覚が高まった取組となりました。

## 陶芸教室(5年)

2月9日(木)、今年度も「風神窯」の片山兵衛様を講師に迎え、5年生を対象に陶芸教室を開きました。子供たちは、教えたいただいたことをもとに、土の感触を楽しみながら、お皿やカップなど思い思いの物を形作って



ました。今後は乾燥させ、風神窯で焼成していただきます。どのような仕上がりになるのか、子供たちも楽しみにしています。

## ふるさと共育(1年・6年)

2月15日(水)、1年生と6年生それぞれにおいて「ふるさと共育」を実施しました。1年生は冬の季節を学ぶ(感じ取る)ため、パレットヒルズにおいて活動しました。雪上をスノーシューを履いて歩いたり、「雪板すべり」



を楽しんだりしました。6年生は、鷹栖で仕事をしている人の「仕事」「鷹栖への思い」を理解することは



を目的に、狩野李彩様(ブルーベリー狩り体験経営/狩猟ハンター)と梅澤美幸様(鷹栖町社会福祉

協議会)からお話を聞きました。また、鷹栖小、北野小それぞれの「町づくりに関する提案」を学び合うことができました。それぞれの「思い」や「考え」を知る良い機会となりました。

## 今年度最後の参観日

2月17日(金)に4・5・6年生、22日(水)に1・2・3年生の参観日を行いました。今年度最後の参観日となりましたが、話の聞き方や話し方、課題に向かって考える力等々、1年間の子供たちの成長を感じ取っていただけたのではないかと思います。今年度もあとわずか、学年のまとめと仕上げにラストスパートです。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

### 3月の行事予定

- 1日(水) 朝会
- 2日(木) 6年生を送る会 期末処理日
- 3日(金) 期末処理日
- 5日(日) (たかすノーフフェスティバル)
- 6日(月) 職員会議
- 7日(火) 交通安全街頭指導 読み聞かせ(5・6年)
- 9日(木) 読み聞かせ(3・4年)  
読み聞かせスペシャル(6年)
- 14日(火) 読み聞かせ(1・2年)
- 15日(水) 卒業式総練習・反省会議  
(1～4年 午前授業)
- 16日(木) 卒業式前日準備(1～4年 午前授業)
- 17日(金) 第125回卒業証書授与式(給食なし)
- 21日(火) 春分の日
- 24日(金) 修了式(午前授業) 後期通知表配布
- 25日(土) 春休み(～4月5日)

